

対象学年			
小学校		中学校	
低学年	中学年	高学年	全学年

小枝のモックくん



プログラムの概要

この活動は、自然の中から木の枝を集めて、それを生き物に見立てて目をつけて、世界に一つだけの、自分だけの「モックくん」をつくるものです。

自然の中にはたくさんの樹木があります。その皮を樹皮（じゅひ）といいます。木の種類によっても樹皮の模様も様々です。その中からお気に入りを選び、「モックくん」を作成します。

自然物だけで作ることが可能ですし、毛糸などをあらかじめ持参しても可能です。

作る人のイメージによって、十人十色いろいろな

「モックくん」が生み出されます。

所要時間：1時間～2時間

小枝のモックくん

1 活動のねらい.....

- 自然の中から材料を集めることを通して、自然に対する興味関心を深める。
- 素材の形や色をいかしたクラフトを制作することを通して、自然の中から得られる温もりや自然物をつかって形作る良さを体感する。
- 自然の中から素材を採集する際のマナー等を守ることで、自然を大切にしようとする心情を養う。

2 活動のフィールド.....

- 材料の収集は自然の家周辺のどこでも採取可能、雑木、カラマツなど樹木を選ぶことも可能
- 活動の部屋は、机のある部屋・床の部屋 どちらでも可能

3 準備品.....

団体・個人で用意するもの：

○木ぎれ（自然の家周辺の森で拾ったもの・散策などをすれば十分拾えます。）

○小枝のモックくん1人分80円（写真は8人分）

1人分の内訳：

- 目玉2個
- ヒートン1個
- ひも1本 色は選べません。

○紙ヤスリ（木ぎれをなめらかにする）

○接着材（ボンド・グルーガン（芯は団体で用意・本体は貸し出し可能））

○色をつける素材（マジックペン・クレヨンなど）

○その他装飾用の素材（毛糸・ボタンなど・特に用意しなくとも、木ぎれのみで工作可能）

○ゴミ袋

○新聞紙など（必要に応じて）



自然の家で貸し出しが可能なもの

- 工作板
- のこぎり
- グルーガン（芯は団体で用意）

4 活動の手順.....

（1）材料の収集

- 自然の家周辺の森へ木ぎれを拾いに行く。
（雑木・カラマツ・スギなど樹木が異なります。自然の家職員にお問い合わせください。）
- 森林学習の一環として、除伐の話をするなど除伐の必要性について気づくことができるようにする。
- 落ちている枝を拾ってくる。

※この時、実際に除伐作業を体験することも考えられる。

- 散策時にのこぎりを持っていき、森の中で自分の使いたい長さに切ってきてもよい。

(2) 国立妙高青少年自然の家での活動



① 持ってきた枝を切断します。
枝の突起などを生かすと「鼻」として活用できます。曲がった枝もおもしろい
ですよ。



② 切った面をなめらかにします。
紙やすりを使って、切断面をなめらかに
します。よく削ると年輪が浮き出てきて、
つるつるしてとても美しくなりますよ。



③ キリで少し穴を開けます。
キリで少し穴を開けておくとヒートンが刺しやすくなり
ます。キリの先端に注意！！



④ ヒートンをねじ込みます。
キリで開けた穴に、ヒートン
を差し込み、力を入れてね
じ込みます。



⑤ ひもを通します。
ヒートンの穴に通します。
ひもの端を結びます。



⑥ 目玉に接着剤をつけます。
目玉の裏面に接着剤をつけ
ます。グルーガンを使う場合
は、先端、接着剤も熱いので
やけどに注意が必要です。



⑦ 目玉をつけます。
接着剤に気をつけて、目玉
を木に貼り付けます。左右の
目を少しずつずらすとおもしろい
作品ができるみたいですよ。



⑧ お好みで・・・・・・・・。
他の飾りや色もつけて
できあがり～
あえて色をつけず木の感じ
を生かす場合もあるようです

妙高のクラフトは、バリエーションは無限大！！

グルーガンを使用すれば、自由に接着ができ、様々な工夫が可能です。

グルーガン本体は無料で貸し出しが出来ます。補充の「芯」は団体でご用意ください。

杉板・壁掛けなど、他のクラフトの木材を台として利用し

モックんやドングリ、木ぎれなど様々な自然物を接着して完成させます。

木の切断面を
利用した
アイデアも
あります。



作る人のアイデアで、人間・動物などいろいろなモックんが生まれます。
みんなで作ったモックんを集め、モックんランドをつくるのも楽しいですね。

ふりかえりの活動

- ①工夫したところや、特に頑張ったところを教えてください。（ふりかえり用紙があれば書く）
- ②友達の作品を鑑賞して、よいと思ったところを教えてください。
- ③自然の中から見つけた材料で作って、どんなふうに感じましたか。

5 活動上の留意点

- (1) ノコギリを使います。引率・指導者が責任を持って安全管理をお願いします。
- (2) グルーガンは、接着の効果は絶大ですが、熱をもつという危険もあります。実際に活動する子どもの実態に応じた接着材の用意をお願いします。
- (3) 作ったモックんをどのように持ち帰るかもあわせてご検討ください。包装材や箱などが無いと、折角のモックんがこわれてしまうこともあります。

ねらい別 活動プログラム集 「小枝のモックん」

発行日 平成26年 4月 1日

発行 独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立妙高青少年自然の家

所在地：〒949-2235 新潟県妙高市大字関山 6323-2

<http://myoko.niye.go.jp>

執筆： 松崎和輝